

キャスト仕上げ 施工の手引き

適用品番

ジヨリパット材 JQ-650 シリーズ

ジヨリパット材ノンフリーズ JQW-650 シリーズ

平成18年 6月【初版】

平成23年11月【改訂】

アイカ工業株式会社
化成品カンパニー

<キャスト仕上げ施工方法>

1. シーラー塗布

配 合	JS-560	16kg
塗 布 量	0.15~0.2kg/m ²	
施工方法	ローラー刷毛又はスプレーガン	

1' JS-410 の場合

配 合	JS-410	15kg
塗 布 量	0.15~0.2kg/m ²	
施工方法	ローラー刷毛又はスプレーガン	

1" JS-800 の場合

配 合	JS-800	16kg
塗 布 量	0.15~0.2kg/m ²	
施工方法	ローラー刷毛又はスプレーガン	

※下地、主材に応じた最適なシーラーを選定して下さい。

3時間以上48時間以内

2. 主材 下吹き

配 合	JQ(W)-650シリーズ	20kg
	清 水	3~4kg
塗 布 量	1.0kg/m ²	
吹 圧 力	5~7kgf/cm ²	
施工道具	リシンガン 口径φ4~6mm	

夏期 4時間以上

冬期 12時間以上

◎完全に乾燥したことを確認後、次工程に移って下さい。

3. 主材 上吹き

配 合	JQ(W)-650シリーズ	20kg
	清 水	0.5~1kg
塗 布 量	約0.9kg/m ²	
吹 圧 力	4~6kgf/cm ²	
施工道具	タイルガン 口径φ8mm	
	水希釈をあまり多くし過ぎないように注意する。	

JQ(W) 650-26-01
(JQ(W)-650 キャスト)

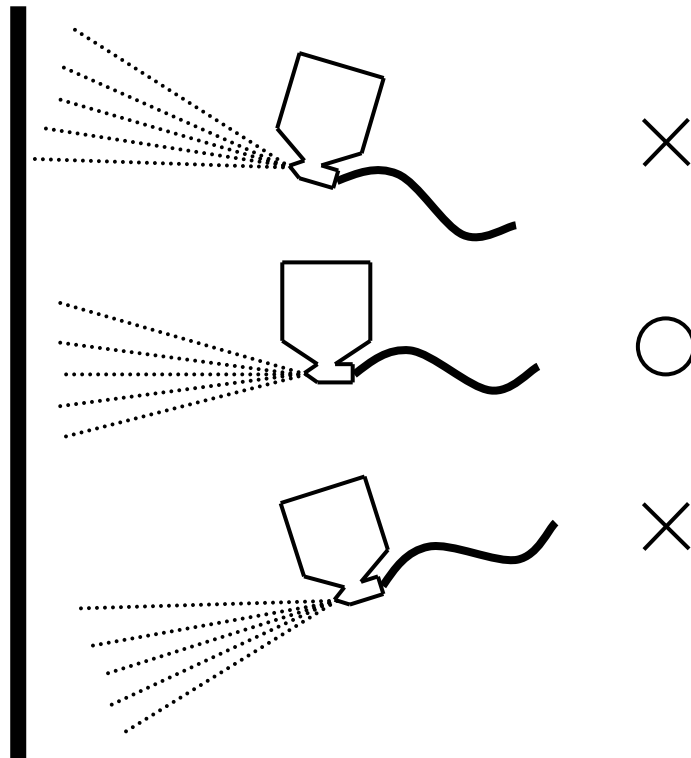
追いかけて (5分以内)

4. ヘッドカット (押さえ)

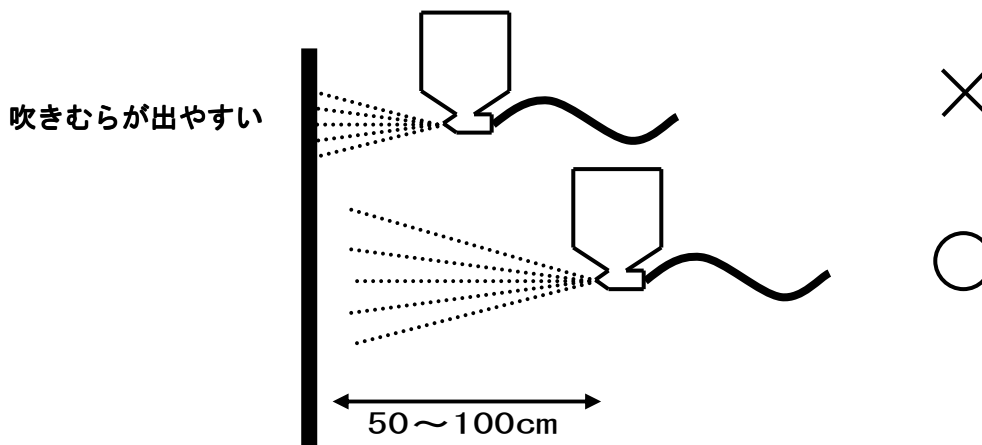
・ 灯油に充分浸したカットローラー (JR-26,27) で
JQ(W)-650の凸部を軽く押さえる。

<吹付け仕上げのポイント>

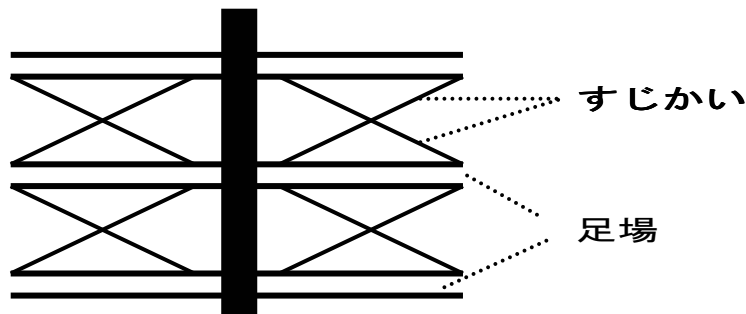
○ガンを壁面にまっすぐ向ける。(斜め吹きを避ける)



○ガンを壁面に近づけすぎない。



※足場のすじかい部分では、吹きムラがしやすい為、特に塗布量には注意する。



- ・斜め吹きする部分が多くなる。
- ・ガンと壁面との距離がとれない。

＜施工の注意事項＞

- ・ 施工前に必ずコンパネ等で試し吹きを行い、仕上がり、乾燥性を確認して下さい。
- ・ JQ-650 を使用される場合、気温 5℃以下、湿度 80%以上、降雨、結露、強風などの条件下での施工は、硬化不良、ひび割れ、ふくれなどの不具合が発生する可能性があります。
- ・ 冬季の 5℃以下での施工の際は、ジョリパットノフリーズ JQW-650 を推奨します。その際シーラーは凍結防止のため JS-410 をご使用下さい。
しかしながら、-6℃以下、降雨、降雪などの条件下では JQW-650 使用時でも硬化不良などの不具合が発生する可能性があります。
- ・ 塗板見本及び現場施工時のパターンの状態を、施主等の責任者の承認をいただいた上で施工を進める。
- ・ シーラー、ジョリパット施工の際は臭気トラブルを防ぐ為、事前に近隣への案内等にご配慮下さい。
- ・ シーラー、溶剤、洗浄剤(灯油など)で有機溶剤が含まれる場合は特に、防毒マスクを着用してください。また、必要に応じて保護眼鏡や保護手袋を着用してください。
- ・ 施工器具(コテ、ローラー、吹き付けガン)などの洗浄水の、河川や側溝への廃棄は避けてください。
- ・ 商品ならびに施工に関するお問い合わせは最寄の当社支店までお願い致します。

以 上